

TOTO

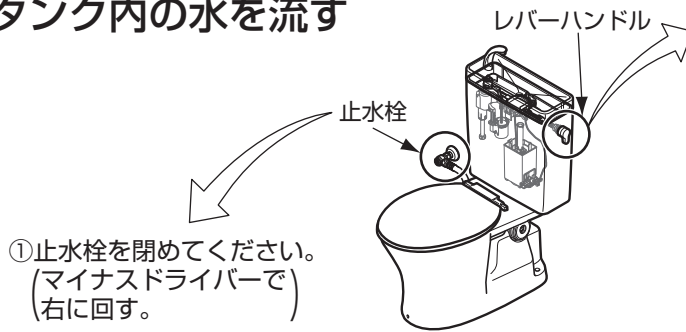
ボールタップ(交換手順)

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

交換前作業

※交換前に下記①～③の作業を実施してください。

① タンク内の水を流す



① 止水栓を閉めてください。
(マイナスドライバーで
右に回す。)

※機種によってロータンクの
形状が異なります。

② タンク内の水を流してください。(大の方向)
(手でハンドルを数秒間保持して
完全に水を抜いてください。)

③ スパナで袋ナットを外し、給水管を外して
ください。
(給水管内の水が若干量流れ出ますので
バケツなどの容器で受けてください。)



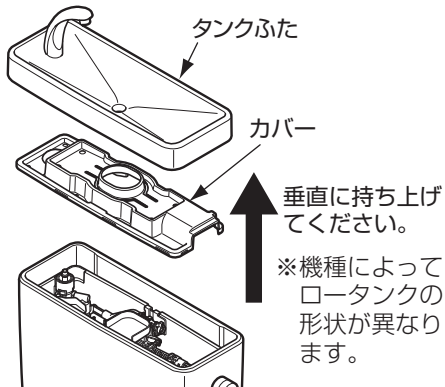
② タンクふたとカバーを外す

カバーを持ち上げてそのまま外します。

⚠注意



必ず実行
タンクふたは落とさない
ように注意する
破損してけがをするおそれ
があります。



※機種によって
ロータンクの
形状が異なり
ます。

〈タンクふた固定仕様の場合〉

タンクふたを取り外す前に六角穴付きボルトをゆるめ、上ふた固定板のロックを外す必要があります。

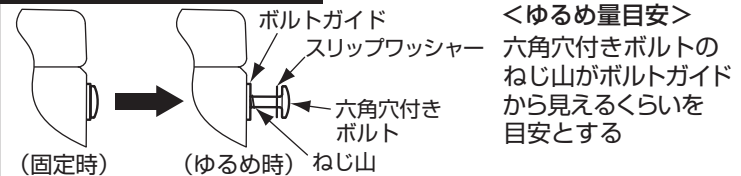
① 六角穴付きボルトを左に
回し、ゆるめる



使用工具



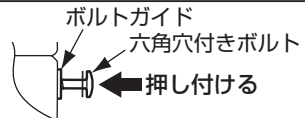
六角穴付きボルトのゆるめ量



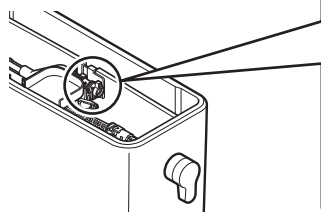
〈ゆるめ量目安〉

六角穴付きボルトの
ねじ山がボルトガイド
から見えるくらいを
目安とする

② 六角穴付きボルトをボルトガイドに
押し付け、タンクふたを垂直に持ち
上げ、外す

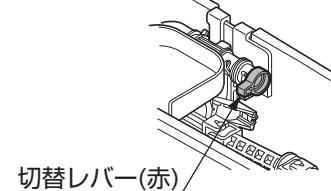
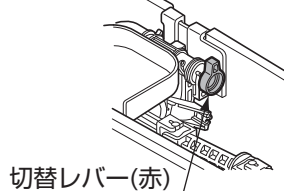


③ 切替レバー(赤)の向きを確認する



つまみが上向き (補給水なし)

つまみが前向き (補給水あり)

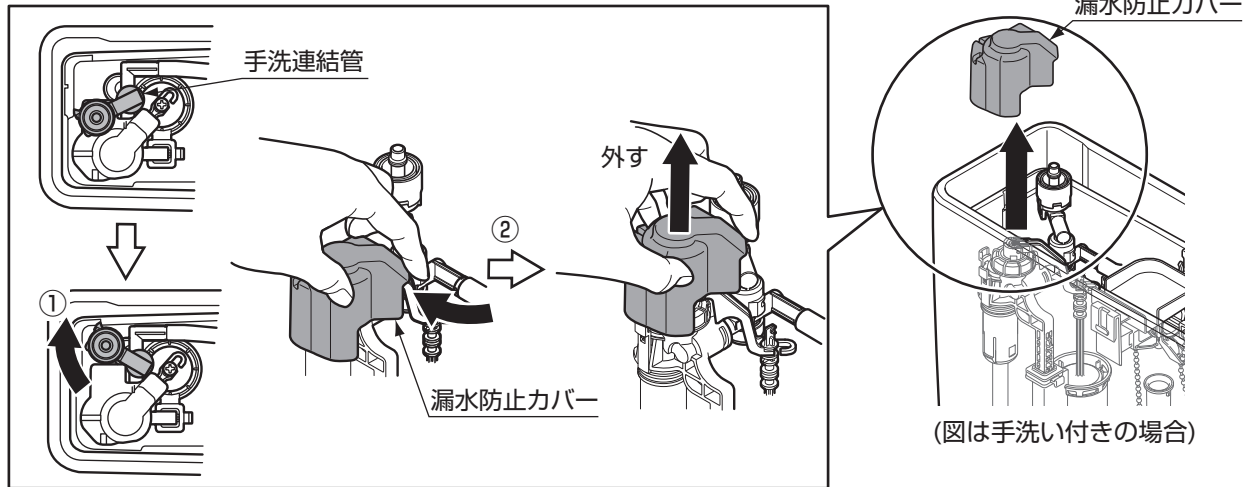


※部品の交換後に、切替レバー(赤)の向きを交換前の状態にあわせる必要があります。

交換手順

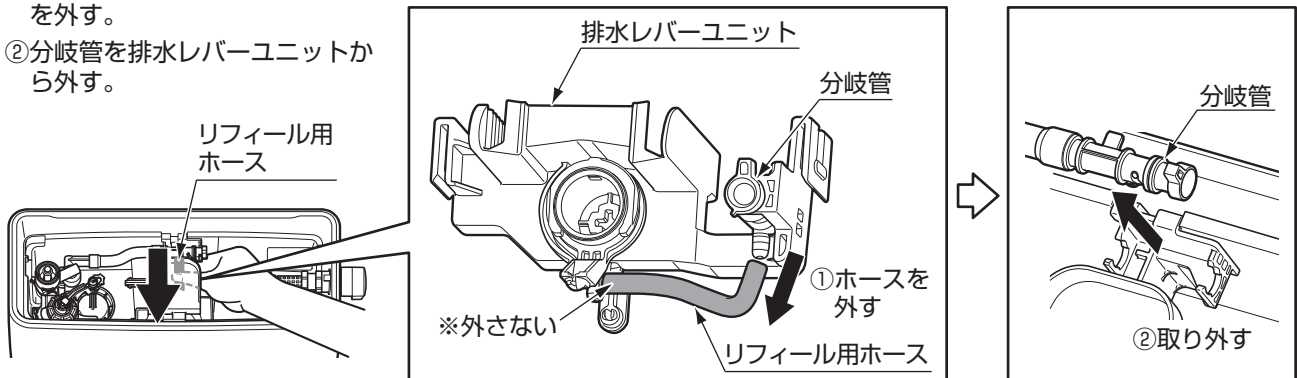
4 漏水防止カバーを取り外す

※図のように人さし指で引っ掛けてから持ち上げると比較的容易に外れます。

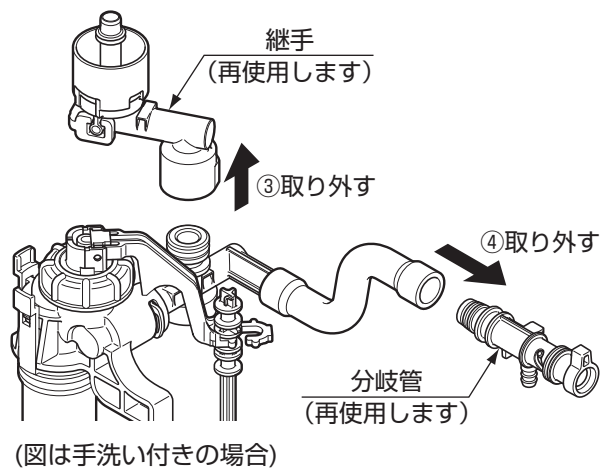


5 分岐管を取り外す

- ①分岐管からリフィル用ホースを外す。
- ②分岐管を排水レバーユニットから外す。

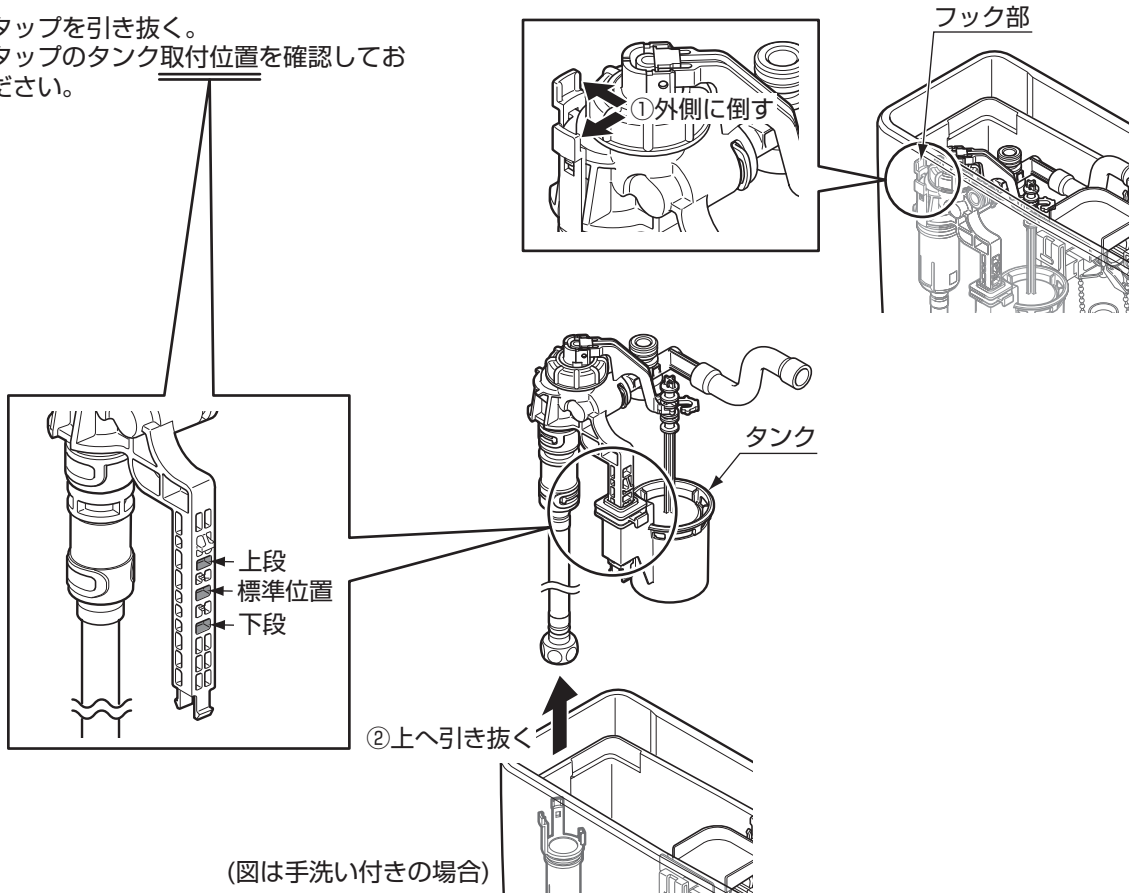


- ③継手をボールタップから取り外す。
※止め輪を落とさないよう注意してください。
- ④分岐管をボールタップから取り外す。



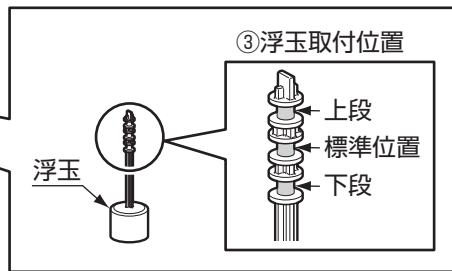
⑥ ボールタップを取り外す

- ① ボールタップ固定具のフック部を外側に倒す。
- ② ボールタップを引き抜く。
※ボールタップのタンク取付位置を確認しておいてください。



- ③ 浮玉取付位置を確認しておいてください。

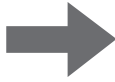
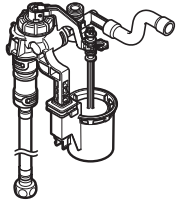
取り付け時に同じ位置にセットする必要があります。



7 新しいボールタップを準備し、吐水口を組替える

ご使用のタンクに合うように、タンク品番や吐水口形状を確認し組替えを行う。

●SH597/SH599系の場合

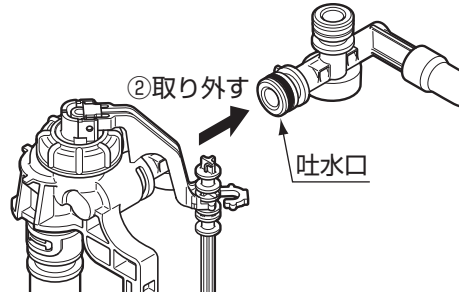
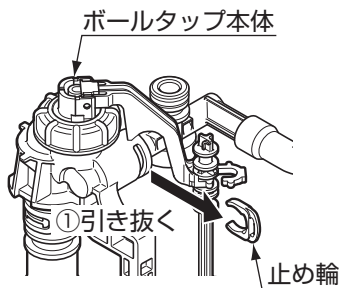


組替え要領

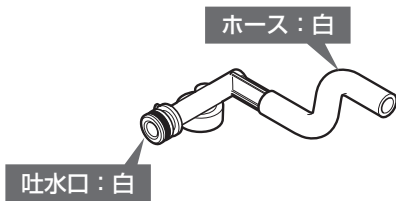
組替え不要です。
そのまま使用できます。

●SH596/SH598系の場合

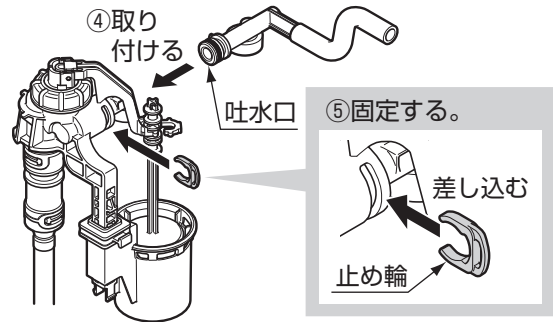
- ① 止め輪を引き抜く。
※止め輪を落とさないように注意してください。
- ② 吐水口を取り外す。
- ③ 交換前の吐水口とあった同梱部品を選ぶ。
- ④ 吐水口を取り付ける。
- ⑤ 止め輪で固定する。



使用する同梱部品

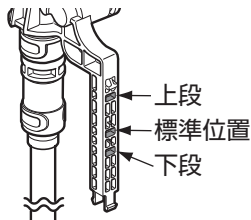


組替え要領

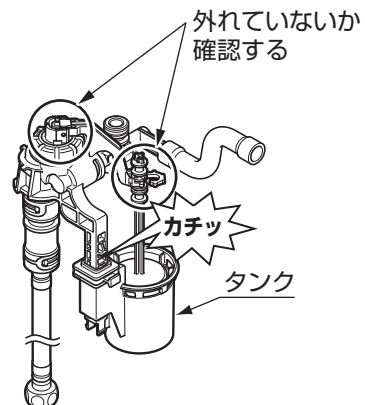
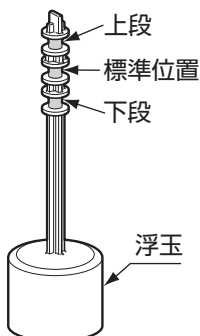


8 ボールタップの設定をあわせる

- ① ボールタップのタンク取付位置を交換前 (6 参照) にあわせる。



- ② 浮玉取付位置を交換前 (6 参照) にあわせる。



⚠ 注意

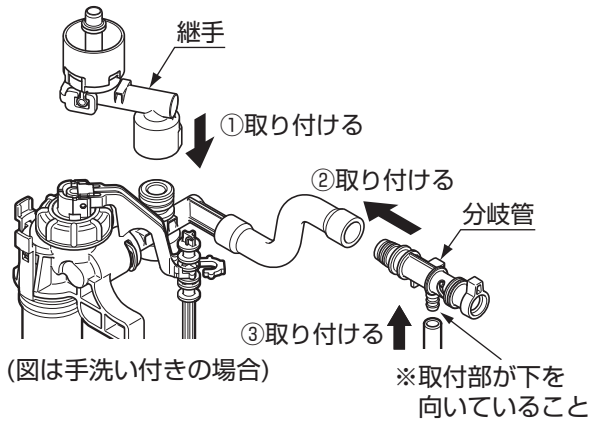


必ず実行

ボールタップに浮玉を取り付けたあと、浮玉レバー部の外れ、ズレおよび浮玉が外れていないか確認する
確実に接続されていないと止水不良の原因になります。

9 ボールタップを取り付ける

- ① 継手を止め輪で取り付ける。
- ② 分岐管とホースを取り付ける。
- ③ 分岐管とリフィール用ホースを取り付ける。

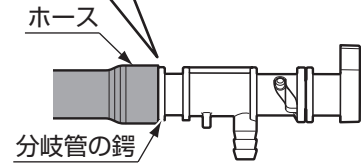


- ④ ④～⑥と逆の手順で取り付ける。

※漏水防止カバーを取り付ける際は、カバーを軽く押さえながら「カチッ」と音がするまで押し込んでください。(④参照)

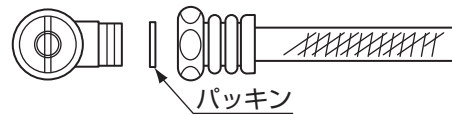
⚠注意

ホースを分岐管の鏝まであてること吐水不良の原因になります



10 給水フレキホースと止水栓を接続する

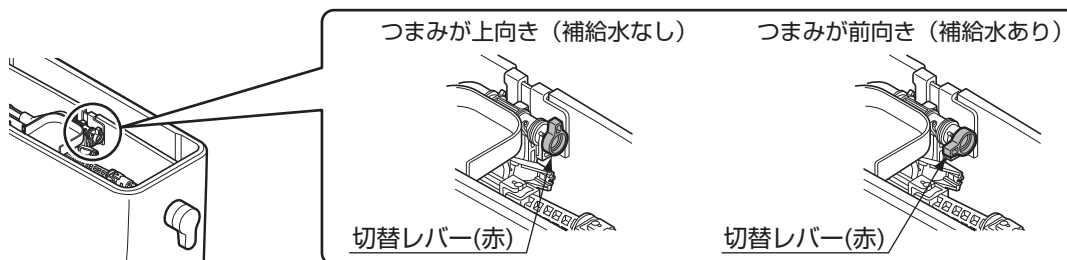
- ・給水フレキホースにねじれ、折れなどのないように接続する。
- ・パッキンを右図の位置に必ず組み込む。



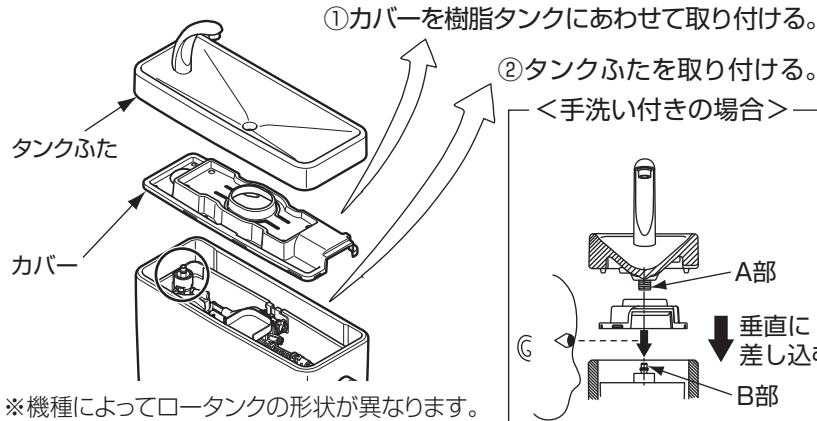
交換後作業

※交換後に下記 ⑪～⑬の作業を実施してください。

⑪ 切替レバー(赤)の向きを確認し、交換前の状態にあわせる



12 カバーとタンクふたを元に戻す



注意

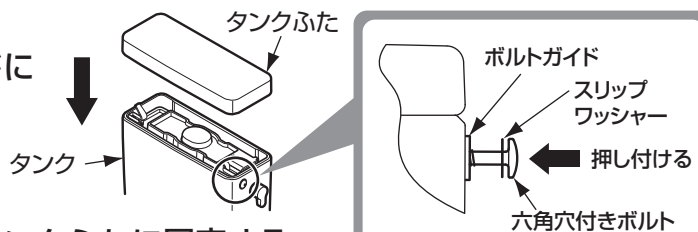
手洗い付きの場合、A部をB部に必ず差し込む
 確実に差し込まれていないと水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

必ず実行

※タンクふたが浮いていたり、ぐらつく場合は、差し込みが不十分ですので、再度差し込み直してください。

＜タンクふた固定仕様の場合＞

①六角穴付きボルトをボルトガイドに押しつけ、タンクふたを載せる。



②六角穴付きボルトを締め付け、タンクふたに固定する。

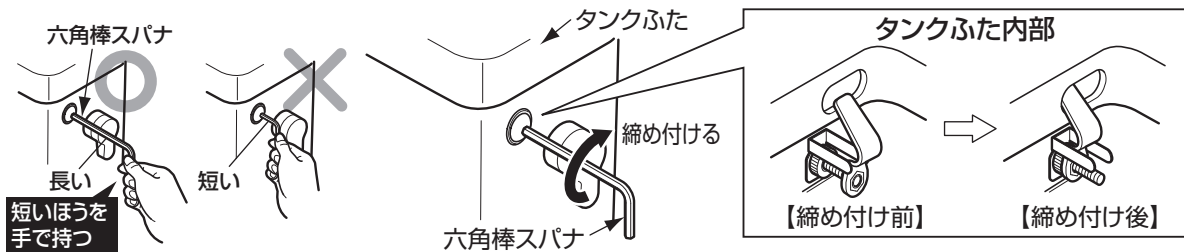
注意

ねじの締め込み過ぎに注意する
 締め込み過ぎると、ロータンクやボルトが破損し、けがをするおそれがあります。

必ず実行

注意

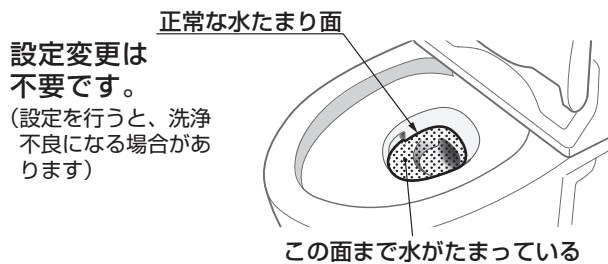
ボルトの締め付けは、両側均一になるように締め付けてください。片側だけを締め付けるとタンクふたがズれるおそれがあります。



13 取り付け完了後の確認をする

- ・大洗浄をしたあと、水たまり面の状態を確認する。
- ・止水栓を開け2～3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れや洗浄状態などの異常がないことを確認する。
- ・水の出方が悪いときは、取扱説明書（お客様保管）“給水フィルターの掃除”を参照して掃除を行う。

正常な状態



水たまり面が低い状態



＜水たまり面の判断に迷ったときは…＞

ペットボトルやバケツなどで徐々に水を足し、水たまり面が上昇しない場合は正常です。

※水たまり面が低いと汚物付着の原因になります。

排水管に曲がりが多かったり、通気が不十分だったりすると、水たまり面が低下する場合があります。